

令和6年12月24日

園長 今泉早苗

🏠 たくさんの思い出とともに二学期が終了しました。なかでも中央公民館大ホールで行われた『はっぴょうかい』は子どもたちと先生の信頼関係の中で作り上げた素晴らしいステージになりました。保護者・祖父母・親戚・兄弟の皆さんの見守る中で 華やかなステージで堂々と演じる子どもたちの姿を目の当たりにして 少しずつ成長してきた日々を想いながら… ワクワク! ドキドキ! 楽しみ 客席から応援していました😊🎵

👗 はっぴょうかい 12/14

【ゆき組】



【ほし組】



【はな組】

【ひよこ組】



🍷 おつかれさまでした👨🎨



🍡12月17日(火) 餅つき会をホールで行いました。紙芝居のお話を聞いた後に、先生に手伝ってもらって、一人ずつ きねとうすでお餅をつきました。つきあがったお餅は、ゆき組さんが 一人1つずつ丸めて お供えが出来上がりました。このお供えは お正月に 各教室・職員室・玄関 に飾ります🍡🍡

ホールでお餅つきをしている頃 職員室では、みんなが食べるお餅を餅つき機でつき、つきあがったお餅を小さく丸めて、あん・きな粉・しょうゆの3種類を添えて準備完了です。お餅を食べられないお友だちには、つく前の蒸したもち米を準備しました。特にひよこ組さんには のどにつかえないように、お餅を小さく切って、細心の注意を払っていましたが… 先生の話によると、特にあんが人気でペロッと食べて、お代わりもしたそうです。心配無用でした！😊

🌿2024年も残り1週間で終わろうとしています。元旦から能登半島地震が石川県を襲い多くの人が亡くなりました。そしてトンネル等がもうすぐ復旧工事完了という9月、線状降水帯が発生し、観測史上最大の記録的豪雨が能登を襲いました。そして再びトンネルも土砂で埋まり、家も流され、潰され… 理不尽な自然界の仕打ちは、被災地の人々を どれだけ苦しめたことでしょうか。寒さが厳しくなり、避難所には被災者の皆さんが今も暮らしています。もうすぐ一年、一日でも早く被災者の皆さんが安心して暮らせるように政府には復興を進めてもらいたいです。

地球人が人間活動において、温室効果ガスの温度を上昇させたために、地球は温暖化し、例えば日本は亜熱帯化しつつあります。今年に記録的という言葉がたくさん聞きました。能登半島を襲った記録的豪雨も海水温上昇による水蒸気の発生と温室効果ガスの仕業なのでしょうね。

子どもたちが生きていく現在、そして未来の地球環境をよくしていくために 私たちが今できることは… 例えば、クーラー温度を1~2℃上げる、暖房を1~2℃下げる、エコバックを使う、廃棄食品を減らす…等々 (まだまだありますので 調べてみてください📱) 一人ひとりが意識を持って実行していくことで 地球環境を変えなければならない時が来ていると思います 🌍

♥2024年も保護者の皆さまには、本園の運営にご支援・ご協力頂き、そして教育 保育への ご理解・ご協力を頂きまして心より御礼申し上げます。
2025年も引き続き、どうぞ よろしく願いいたします。

🌟🐸 よいお年をお迎えください 🍷🐸